OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	ヒューマンボディデザインの実験第3幕 ： memories〈五感の記憶〉
Author(s)	滝口, 洋子
Citation	デザイン理論. 2007, 50, p. 174-175
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/53058
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

ヒューマンボディデザインの実験　第3幕 ── memories〈五感の記憶〉──
An EXPERIMENT in HUMANBODY DESIGN　the third act

滝口洋子／京都市立芸術大学

■会期　2006年9月25日～30日
■会場　大阪府立現代美術センター

ヒューマンボディは永遠に満たされることのない欲望を原動力に時代と共に変化成長を繰りかえします。ヒューマンボディデザインをメディアに受信・発信された情報はその人の五感を通して心と身体に刻み込まれ，（装う人とその時代・空間）と共有する記憶としてヒューマンボディの内側と外側を行き来しながら積み重なっていきます。これらの多くは無意識の遠い記憶となりますが，あるきっかけをもとに増殖し時空を超えて甦り，ときには世代を超えて受け継がれていく種の記憶へと発展していくことがあります。

第3幕では五感のもつ記憶（memories）をテーマとし，変化成長を続けるヒューマンボディに対して，不変の，永遠に繰り返す自然のサイクルの象徴として「花」をモチーフに展開しています。花はほ乳類の誕生とほぼ同時期に地上にあらわれたといわれています。人類は五感にストレートに訴えかける花のなかに美，生，性，実り，希望を見つけ，花のようになりたいと願い，花のまねをして進化を続けてきたのだと思います。

今回の第3幕ではビジュアルデザイン専攻4回生の作品展「五感」を同時開催しました。

ヒューマンボディデザインの実験
これまでの内容

○序／プロローグ
意匠学会第43回大会（2001.11）研究発表「ヒューマンボディデザインについて──ファッション・メイクアップ・ボディメイキング──」（デザイン理論 No. 41 p. 92～93）

○ヒューマンボディデザインの実験　第1幕
── 人・街・心・身体・エロス ──
- 神戸ファッション美術館（2003.5）
- アクシスギャラリー（2003.7）
- VISUAL DESIGN JAPAN, KYOTO 展 内蒙古美術館／北京民族文化宮（2003.9）
- Bologna Fiere Italy CERSAIE（2003.10）
- COM.MIX 展　モントレー芸術工科大学メディアセンター（2005.9）

（デザイン理論 No. 44 p. 166～167）

○ヒューマンボディデザインの実験　第2幕
── 京象嵌協会10周年記念展 ──
- 伊丹工芸センター（2004.3）
- 京都クラフトセンター（2004.3）

（デザイン理論 No. 46 p. 188～189）

マネキン６体
　コスチューム制作
　ヘア・メイクデザイン
　テキスタイルプリントデザイン
イメージバナー12点
フラワーアレンジ（南畝隆顕）

写真　上
ブラックライトによるインスタレーション
　照明器具制作（塚田章）
　プリント（韓独繊維株式会社）

写真　下
映像によるインスタレーション
　映像編集（田中英行）
　資料提供（マドラーレイク）